

第69回全関東ショートトラックスピードスケート選手権大会
要 項

- 主催 (一社)東京都スケート連盟
□主管 (一社)東京都スケート連盟
□後援 茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県・千葉県・神奈川県・山梨県・長野県各スケート連盟

1. 日 程 令和4年11月19日(土) 集合 7:00
監督会議 7:30
公式練習 8:00
競技開始 8:40
(競技終了予定 11:20)

2. 会 場 帝産アイススケートトレーニングセンター
長野県南佐久郡南牧村野辺山1003 TEL 0267-98-2861
※ 競技会場には、本競技会に関する問合せを一切しないこと。

3. 競技方法 (1) 日本スケート連盟ショートトラックスピードスケート特別規則による。
(2) トラックは、日本スケート連盟ショートトラックスピードスケート特別規則に規程された標準トラックを使用する。
(3) 競技距離
●選手権男子 500m・1000m・1500m・1500mスーパーファイナル
●選手権女子 500m・1000m・1500m・1500mスーパーファイナル
○バジジテスト男子 500m・1000m
○バジジテスト女子 500m・1000m
(4) 選手権競技は、男子・女子とも4距離の総合得点競技とする。
(5) 各距離(1500mSFを除く)とも、エリミネーション方式とし、以下ISU規則295条2項を適用する。
(6) 最初のラウンドの編成はバジジテスト級により、同一級の中で抽選して各組に配置する。
(7) 1500mスーパーファイナルは、500m・1000m・1500mに出場し、その合計点の上位6位までが出場できる。ただし、6位タイの者も出場できる。
(8) ISU規則第295条6項と7項にしたがって各距離ランキングを決定する。
(9) 最終順位は、ISU規則第295条8項に準拠して決定する。

4. 表 彰 (1) 選手権競技には男女とも、総合1位から3位の者に賞状とメダルを授与。
4位から6位の者には賞状を授与。
(2) 選手権競技の各距離1位から3位の者に賞状を授与。

5. 参加資格 (1) 各県スケート連盟の加盟団体に所属し、日本スケート連盟に登録されている者。
(2) 選手権競技に参加する者は、中学生以上で日本スケート連盟バジジテスト級が男女ともC級以上の者。

6. 申込方法 (1) 参加資格を有する者にはJSFマイページ(<https://www.skatingjapan.jp/mypage/>)の競技会参加申込サイト(以下、「サイト」という。)で申込むこと。
① 参加申込に際しては参加申込者のメールアドレスを入力し、参加申し込み完了直後にサイトから自動送付される参加申込受理の通知(以下、「受理通知」という。)を受け取る。この受理通知は参加申込にかかわる疑義が生じた際確認するため、監督会議が終了するまで保存しておくこと。
② 参加申込にかかる疑義で受理通知が確認できない場合は、参加申込締切時の参加申込状況により以後の処理を行うものとする。
③ 参加申込締切前に参加申込の内容修正または取消を行う場合はサイトで行うこと。この場合、前記同様に受理通知を受け取る。(サイトへのログインは、参加申込締切日の正午までとする)
④ 参加申込締切後に参加を取り消す者は大会事務局へ棄権届出書を提出すること。
⑤ 大会事務局
西東京市東伏見3-1-25 DyDoアリーナ内 (一社)東京都スケート連盟スピード部
TEL 042-465-1222 FAX 042-465-1221 E-mail oishii@tokyo-skate.jp
⑥ 参加申込状況は参加申込締切後速やかに当連盟ホームページ(<https://tokyo-skate.jp/>)に公開する。
(2) 参加申込料は、参加申込者名の銀行振込みで納入するものとし、振込手数料は申込者の負担とする。ただし、複数の申込者の参加申込料を一括して納める者は、参加申込料振込明細書(当連盟ホームページからダウンロードすること)を大会事務局へ送付すること。
① 参加料 選手権:1名 5,000円 バジジテスト:1名 3,000円
② 振込先 【注意事項】全日本ノービス・全日本ジュニアとは振込口座が異なるので、注意のこと。
きらぼし銀行東伏見支店 (普通) No 5033777
東京都スケート連盟スピード部 会計理事 永岡英之 宛
(3) 申込締切 令和4年11月9日(水)正午 ※受付開始 令和4年10月19日

7. その他
- (1) 参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・関連法を厳守し、競技会運営以外の目的には使用しない。
 - (2) 競技者は、日本スケート連盟規則に定められた用具を着用することとし、競技会開始前にブレードチェックを行う。
 - (3) 中学生以下の者にあつては、サイトから出力した参加申込書(副)の親権者署名欄に親権者が自署した参加承諾書を別途大会事務局へ提出すること。
 - (4) 宿泊希望者は各自で手配すること。
 - (5) 大会中の事故等については責任を負わない。参加者はスポーツ傷害保険に必ず加入のこと。
 - (6) この大会は特別冬季国体(青森)東京都代表選手選考対象競技会とする。
 - (7) 新型コロナウイルス感染症対策の観点から、選手以外の入場者の制限を行う場合がある。

8. 本大会における新型コロナ感染対策について

日本スケート連盟基準の「新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策としてのスポーツ活動再開ガイドライン」を基に、「感染拡大防止対策」に取り組むものとする。遵守できない参加者には、他の参加者の安全を確保する等の観点から、参加を取り消したり、途中退場を求めることがある。

- ① 競技者、監督・コーチ、保護者および競技役員は、別紙「健康調査票」を大会7日前から各自記録し、大会当日受付時に提出すること(「JSFヘルスチェック」アプリの提示でも可)。
- ② 以下事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ア) 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - イ) 同居家族や身近な人に感染が疑われる方がいる場合
 - ウ) 過去3日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国・地域等から帰国した場合
- ③ マスク(不織布が望ましい)を持参すること。
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑤ 他の参加者、競技役員等との距離(2mを目安に:最低1m)を確保すること。
- ⑥ 競技会開催中に大きな声で会話、応援をしないこと。
- ⑦ その他感染防止のために当連盟・競技会場がとる措置を遵守し、指示に従うこと。
- ⑧ 競技会終了後1週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合には、当連盟に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

なお、当連盟は本大会に関わるすべての人の新型コロナウイルス感染に対し、いかなる責任も負わない。

以上